

横浜技術士懇話会

(新 HP : <https://yokohamagijutusi.jpn.org/>)

2025 年 11 月会報 (500 回)



◇2025 年 11 月講演会のお知らせ (第 500 回)

開催日時 : 2025 年 11 月 14 日 (金) 14 : 00 ~ 16 : 00

開催場所 : かながわ県民活動サポートセンター 3 階 303 会議室

演 題 : 横浜技術士懇話会 500 回を振り返って一私と会との関りについて

講演概要 : 横浜技術士懇話会が 500 回を迎えるのを契機に会長を鈴木弥栄男さんに引き継いで頂く事となりました。ついてはけじめの意味で 500 回に渡る約 47 年間のトピックス、その間私が会と関った内容、そして名物先輩のエピソードなどにも触れてみたいと思います。時間の関係で内容が雑駁になるかもしれませんがご容赦をお願いします。

講 師 : 斎藤一夫 氏

講師略歴：

1941.10 福井県武生町（現越前市）生まれ。（紫式部が1年半 過ごした町）

1965.4～1996.3

横国機械工学科卒業、三菱重工横浜造船所鉄構部門に入社。 国内、輸出向けダム、河川用ゲート、高圧バルブ等の設計・開発、輸出ゲートの現地 SV。 立体駐車場、新製品開発責任者として重量物立体格納施設（観光バス、コンテナシャーシ等）、平面往復式大規模立体駐車場 IPS 横浜アリーナ可動床（席）、レジャー施設等を開発。

1996.4～2002.5

菱日エンジニアリング社に入社、役員として三菱重工設計、研究部門の業務支援、分析業務（ダイオキシン、水質、土壌）等を担当。

2002.6～2008.10

菱日エンジニアリング社を退職。齊藤設計事務所開設し総合設計コンサル（東京 建設コンサルタント）と設計委託業務契約。国交省向け設計プロポーザル支援、コンサル技術者の指導、育成。

2008.10～

同社との業務契約終了。現在に至る。

16 年間 横浜技術士懇話会 NPO の理事長、当会の会長を歴任す。

趣 味：旅行、グラスリッチェン、料理

◇2025 年 10 月講演会の報告(第 499 回)

開催日時：2025 年 10 月 24 日（金）14：00～16：00

開催場所：かながわ県民活動サポートセンター 3 階 304 会議室

演 題：爆速開発

講演概要：日本の製造業が直面する課題の一つは、新製品開発の“遅さ”です。

従来の開発手法は完璧さを求めるあまり過剰な手続き・検証を積み重ねてきました。しかし現代の市場環境は、顧客ニーズの多様化・変化スピードの加速、新興国の技術力向上により、「完璧さよりスピードと柔軟性」が価値となっています。このような背景から「爆速開発」というコンセプトを提案します。

講 師：西海 秀文 氏

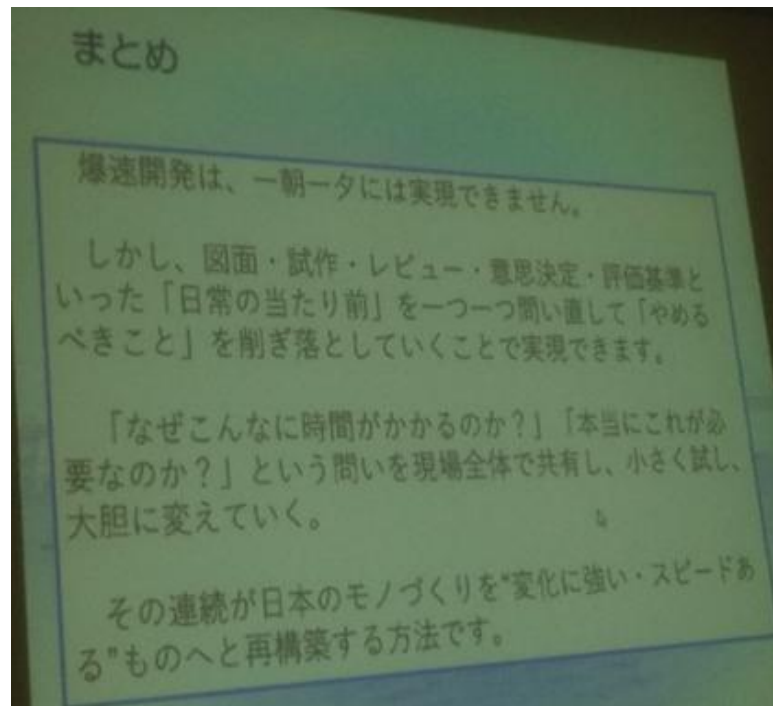
講師略歴：1984 年 学部二部機械工学科卒 ～2025 年 4 月 富士ゼロックス（現在富士フイルムビジネスイノベーション）で主にカラー複合機／プリンターの開発に従事 2025 年 7 月技術士事務所（西海技術研究所）スタート
主な資格 技術士機械部門、一級（陸上）無線技術士、電気通信主任技術者、第三種電気主任技術者、甲種危険物取扱者

出席者（敬称略）：西海秀文（講師）、小波盛佳、小林仁三、鈴木 弥栄男、高橋淳、竹村昇、西田雅典、武藤功二、矢田宏樹、山川隆 （以上 9 名）

参加通知あるも欠席：栗山正明、寺田溥（敬称略）：（以上 2 名）

欠席通知 岡田庸利、小澤明夫、斎藤一夫（敬称略）：（以上 3 名）





◇研修会の今後予定

○2025 年 12 月 12 日（金）（第 501 回） 7 階 705 会議室

演 題：ネットワーク この 40 年

講 師：山川 隆 氏

○2026 年 1 月 9 日（金）（第 502 回） 7 階 705 会議室

演 題：温暖化ガス、排出抑制だけでは遅い！ 地球大気からの CO2 削減を！

講 師：高橋 淳 氏

◇編集後記

世界的にみても温暖化が一段と進むなか、今年は日本でも記録だらけの酷暑でした。でも秋らしい季節になりノーベル賞発表がある 10 月を迎えました。特に今年は日本にとって嬉しい年になりました。10 月 6 日には阪大栄誉教授・京大名誉教授の坂口志文氏が病原体を攻撃する免疫細胞の中に免疫反応の暴走を止めるブレーキ役の「制御性 T 細胞」を発見した業績に対してノーベル生理学・医学賞を受賞され、10 月 8 日には京大副学長の北口進氏が「多孔性金属錯体」を開発し大気中の二酸化炭素の捕捉（温暖化防止に歯止めがかかるか？）や、水に含まれる有害物質の除去、危険なガスの安全な運搬などに役立てられているなどの業績に対してノーベル化学賞を受賞した。これで日本出身・日本国籍の受賞者は湯川秀樹氏から始まって 27 人に、団体と外国籍を含めると下表のように 34 人・団体となるようだ。

日本関連の授賞者数（国籍は授賞時、2025年時点）

部門 \ 出身・国籍	日本出身で 日本国籍	日本の 受賞団体	日本出身で 外国籍	日本関連地出身で 外国籍	合計
物理学賞	9	-	3	-	12
化学賞	9	-	-	2	11
生理学・医学賞	6	-	-	-	6
文学賞	2	-	1	-	3
平和賞	1	1	-	-	2
経済学賞	-	-	-	-	0
合計	27	1	4	2	34

各年毎の日本国籍/団体、および、日本関連の外国籍の授賞者数（2025年時点）

（合計：27+6名 1団体）

（文責 鈴木弥栄男）

- ・発行者 横浜技術士懇話会 YPEC(Yokohama Professional Engineers' Club)
- ・発行者 武藤功二 E-mail: ugk79475@nifty.com
- ・発行責任者 鈴木弥栄男 E-Mail: yaeo.1890suzuki.9028@jcom.home.ne.jp